

購読料改定のお知らせ

日刊建設通信新聞社は4月1日から、本紙『建設通信新聞』の月ぎめ購読料を現行の9,180円（消費税込み）から1万0,260円（同）に改定させていただきます。読者の皆さまにご負担をお掛けしますが、今後とも皆さまのお役に立てるよう、有益な紙面づくりに全力を尽くします。購読料改定へのご理解をいただきたく、よろしくお願い申し上げます。

当社は消費税を除く本体価格を1997年4月以来、据え置いてまいりました。しかし、この間、新聞輸送費や用紙代、印刷費など原材料費および新聞製作コストが上昇し、必要な設備投資も増大しております。コンテンツの拡充とともに、システムへの投資も続けておりますが、長年の経営努力が限界に達し、ご負担をお願いすることとしました。

『建設通信新聞』は建設産業界の全国総合専門紙として、これからも質の高い魅力のある紙面づくりと情報発信、読者サービスに努めてまいります。引き続きのご愛読をお願い申し上げます。

なお、2011年6月1日から全面サービスを開始しております「建設通信新聞 電子版」の料金は据え置くとともに、本紙読者は引き続き無料で閲覧できます。

2023年2月1日
日刊建設通信新聞社